



広報



2022年

# つるい



736号

～地域とタンチョウが共生するむら～



the most beautiful  
villages  
in japan

鶴居村は  
「日本で最も美しい村」連合に  
加盟しています



鶴居村マスコットキャラクター  
「つるぼー」

## 目次

村治功労者表彰式	2
職場体験記	3
むらの話題	4～5
ごみの減量化とリサイクルについて	6～7
後期高齢者医療保険からのお知らせ	8
鶴居村固有の園芸品種『鶴居丹頂八重』	9
お元気ですか保健師です	10
消防署からのお知らせ	11
みんなの掲示板	12～13
鶴居村図書館だより	14
シリーズタンチョウ	15

# 令和4年度 村治功労者表彰式



今年度受彰された村治功労者の皆さんと村関係者による記念写真

鶴居村発展への功績を讃えて  
11名が表彰される  
社会功労表彰・産業功労表彰の2分野

## 社会功労表彰者

### (故) 久保田 昭雄さん

交通安全指導員として38年在職し、本村交通安全の発展に貢献された。  
(昭和59年4月～令和3年11月)

### 吉田 晃博さん

消防団員として15年以上在職し、地域防災の向上に貢献された。  
(平成19年4月～現在に至る)

### 藤澤 稔さん

消防団員として15年以上在職し、地域防災の向上に貢献された。  
(平成19年4月～現在に至る)

### 秋山 つや子さん

鶴居市街自治会副会長として尽力され、多年地域社会の安定と発展に貢献された。  
(平成16年5月～現在に至る)

### 田中 春樹さん

鶴居市街自治会の総務部長及び副会長として尽力され、多年地域社会の安定と発展に貢献された。  
(平成14年5月～現在に至る)

### 菊地 ナミヨさん

多年に亘り健康に努められ、百歳の長寿を迎えられたことは生活文化の模範である。

### 本間 ヨコさん

本村の発展に励まれ百歳の長寿を迎えられたことは生活文化の模範である。

### 村中 シゲさん

本村の発展に励まれ百歳の長寿を迎えられたことは生活文化の模範である。



受彰者を代表し、瀧澤 義一さんが謝辞を述べられました。



大石村長から受彰者へ表彰状と記念品が手渡されました。

## 産業功労表彰者

### 瀧澤 義一さん

旧鶴居村農協並びに釧路丹頂農協の組合長及び会長等、ホクレン副会長として、多年地方農業の振興と生産基盤の発展に貢献された。  
(平成元年4月～現在に至る)

### 松井 廣道さん

鶴居村森林組合の組合長等並びに北海道森林組合連合会副会長として、多年地方林業の振興と生産基盤の発展に貢献された。  
(昭和58年5月～令和4年5月)

### 高橋 達雄さん

鶴居村森林組合の副会長等として、多年本村林業の振興と生産基盤の発展に貢献された。  
(平成13年5月～令和元年5月)

令和4年度の村治功労者表彰式が、11月4日(金曜日)に総合センターにて執り行われました。村治功労者表彰は、鶴居村表彰条例に基づき、村の政治、経済及び文化などの各分野において、振興発展に尽力されてきた方々に対し、その功績を讃え、表彰を行っているものです。今年度は、社会功労表彰者、産業功労表彰者として11名の方々が表彰され、大石村長から当日出席された受彰者一人ひとりに表彰状と記念品が贈られました。

# 職場体験記

10月に行われた職場体験で実際に中学生が取材し作成した記事を掲載します。

鶴居中学校の2年生は10月18日(火)～19日(水)に、村内各地で職場体験学習を行いました。今回の学習は仕事をする中での喜びや苦勞などを体験し、改めて自分自身を見直すという目的で行われました。この記事では、私たちが職場体験で学ばせていただいたことについて紹介します。

## 釧路丹頂農業協同組合 A コープ鶴居店

A コープ鶴居店には2名が職場体験に行きました。主な仕事内容は、肉や魚などをパックに詰めたり、商品の品出しをしたりすること等でした。榎切澤陽詩さんは、肉のパック詰めで「こぼさないように気を付けている」と話していました。



## ふるさと情報館みなくる

ふるさと情報館みなくるには3名が職場体験に行きました。担当の方に、どこにどんな本があるのかを教わりながら図書館内を回っている姿が見られました。村上未紘さんは「本をもとあった場所に戻すことが楽しい」と話していました。

## NPO法人のんき工房

NPO法人のんきには2名が職場体験に行きました。パック詰めされた豆腐の容器をタオルで拭いたり、商品に賞味期限のシールを貼ったりしていました。この仕事はいろんな人と関わり合いながらできるそうで、職場の人たちと協力しながら作業を進めていました。谷口龍摩君は、「豆腐をパックに詰めるのが難しい」と話していました。



## つるぼーの家

つるぼーの家には1名が職場体験に行きました。会計やアイスクリームの盛り付けなどを行っていました。会計では、間違えないように何度も確かめながら計算することが大事だということです。飯田晴子さんは「アイスクリームの盛り付けの時に徹底した衛生管理を心掛けている」と話していました。

## 鶴居保育園

鶴居保育園には3名が職場体験に行きました。子どもたちと一緒にダンスをしたり、絵本の読み聞かせをしたりなど、楽しそうに仕事をしていました。たくさんの子供たちを相手にする仕事は大変そうだと思います。



## <編集後記>



私は今回の職場体験学習を通して、記事を作ることの難しさを知りました。各所での職場体験の様子をできる限りわかりやすく、早く作るのはとても大変でした。このような経験は、今後もあまりないと思います。なので、今回の活動を忘れず、将来、公務員として働くときにも活かしていきたいです。

(鶴中2年 堀切春洋)

長沼町×鶴居村タンチョウ  
子ども交流ツアー



11月5、6日に長沼町と鶴居村の子供26名が集まり、タンチョウに関わる体験をしました(主催:KODOMO湿地交流つるい委員会・長沼町)。デントコーン畑に群れるタンチョウの姿や釧路湿原の広さに、長沼町の子供はびっくり。夕暮れ時にねぐらとなる川に次々と飛んでくるタンチョウの姿には、鶴居村の子供も寒さを忘れて興奮しているようでした。タンチョウの冬のえさ場づくりでは力を合わせて低木の除伐作業に汗を流し、最後にみんなで両町村のすごいところを分かち合い、称え合いました。来年度は長沼町で再会できることを願いつつ、無事にイベントは終了しました。

交通安全村民大会 (2,500日達成)



村内団体および関係機関等の参加による交通安全に対する意識の高揚と交通事故防止の徹底を図り、交通事故のない明るい村づくりに向けて、村民一体となつて交通安全に取組むことを目的に交通安全村民大会が開催されました。今年度は交通事故ゼロ2500日の達成による表彰状の伝達と北海道警察音楽隊による演奏とカラーガード隊によるドリル演技が披露され、参加者は拍手を交えながら素晴らしい演奏と演技を堪能しました。

わんぱくアドベンチャークラブ  
11月講座・生涯学習講座



11月5日に、鶴居村ふるさと情報館でわんぱくアドベンチャークラブ11月講座・生涯学習講座を開催しました。講座の内容は、縄文時代の歴史や当時の人々の生活や暮らしぶりを学習する講話、展示ホールに展示している石器・土器などの使用・製造方法や土器用の粘土を使った「縄文土器作り」を行いました。また、講座の実施に当たり、標茶町博物館の坪岡 始学芸員に講師としてご協力をいただき、初めて学習する人でも、分かりやすく丁寧な解説で、歴史の学習を行いました。

鶴居AC表敬訪問



苫小牧市で開催された「日清食品カップ北海道小学生陸上競技交流大会兼第40回北海道小学生陸上競技大会」に鶴居アスリートクラブから5名が出場し、小学6年女子コンバインドB(走幅跳とジャベリックボール投)に出場した志村美紅さんが5位入賞を果たしました。また、今年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、3・4年生については昨年度同様、各地区大会の決勝記録から、全道ランキングとして上位8位までに賞状が贈られることとなり、小学4年男子ジャベリックボール投にて、菱沼翔稀さんが6位入賞となりました。

## 鶴居村振興公社設立30周年記念式典



株式会社鶴居村振興公社が設立30周年を迎え、記念式典が執り行われました。同公社は平成4年3月に設立されて以降、運動広場や公園の維持管理業務、役場等の芝生管理業務の受け持ち、その後、「どさんこ牧場」の管理運営や農畜産物加工体験施設「酪楽館」でチーズ、ソフトクリームの製造販売事業を手掛けました。

平成28年度には鶴居たんちようプラザ「つるぼ」の家」がオープンに伴い指定管理を受け、力を注いできたチーズやワインを主力商品とした村内外から愛される店舗となっています。式典の中で代表取締役社長を務める大石村長は「地域経済の発展にいつそう寄与していくため、次の10年に向け村民の皆様と共に着実に踏み出していきたい」と述べました。

## NPO 法人美しい村・鶴居村観光協会が観光庁長官表彰を受賞



魅力的な観光地づくりなどに取り組む個人・団体を表彰する観光庁長官表彰でNPO法人「美しい村・鶴居村観光協会」が長官表彰を受賞しました。10月29日には和田浩一観光庁長官が来村し、表彰状が手渡されました。

コロナ禍の中、国内旅行者向けの新たな滞在型コンテンツ等の開発や北海道の大自然を生かしたワーケーションや地産のエゾシカ料理を提供するガストロノミーツーリズムの取り組みが高く評価され、受賞になりました。

## 鶴居村総合文化祭の開催



10月31日より11月3日の4日間、総合センターにて鶴居村総合文化祭が開催されました。

各サークルが日頃の活動で作した作品や個人作品のほか、寿大学の学生や村内の各小中学生の作品などが会場に展示され、訪れた来場者は完成度の高い作品を見て驚いていました。

また、最終日の11月3日に行われた芸能発表では、大正琴、詩吟、歌声の発表が行われ、NPO法人生活学舎のんきによる「ヒルコ伝説と七福神」や総合文化祭が始まって以来初となるボディビルに会場は大いに盛り上がり、来場者からは惜しみない拍手が送られました。



# ごみの減量化とリサイクルから始めよう「ゼロカーボン」!

## ゼロカーボンシティの実現に向けて

鶴居村は、昨年度策定した第2次鶴居村環境基本計画に基づき、省エネルギー対策や再生可能エネルギーの活用など、あらゆる施策を展開し、2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロとする「ゼロカーボンシティ」の実現を目指しています。

今月号では、「ゼロカーボンシティ」の実現に向けての取り組みの一つである「ごみの減量化とリサイクル」についてお知らせします。

## ごみ処理の現状

### 1.ごみの排出量

日本全国でどのくらいのごみが排出されているのでしょうか。日本全国では、令和2年度（最新データ）に東京ドーム約112杯分の4167万トン（1人1日あたり901グラム）のごみが排出されています。このうち、北海道内のごみ排出量は、181万トン（1人1日あたり949グラム）で全国のごみの約4.3%は、道内で排出されています。

鶴居村の状況はどうでしょうか。鶴居村の過去5年のごみの排出量は、表1のとおりで、令和3年度

に893トン（1人1日あたり982グラム）のごみが排出されており、1人1日あたりのごみ排出量は、全国・北海道より多い状況です。5年前の平成29年度と比較して48トン増加（5.7%増）しています。

（注）ごみ量＝一般廃棄物（産業廃棄物を除く）

リサイクルの状況はどうでしょうか。リサイクル率は、令和2年度で全国20.0%、北海道23.4%です。これに対し本村のリサイクル率は、令和3年度で25.9%と、村民の皆さんのご理解とご協力のおかげで全国・北海道より高い状況です。

## 鶴居村のごみ排出量

（表1-1）家庭系・事業系別

（単位：t）

	家庭系	事業系	計
H29年度	614	231	845
H30年度	648	222	870
R01年度	639	217	856
R02年度	717	227	944
R03年度	694	199	893



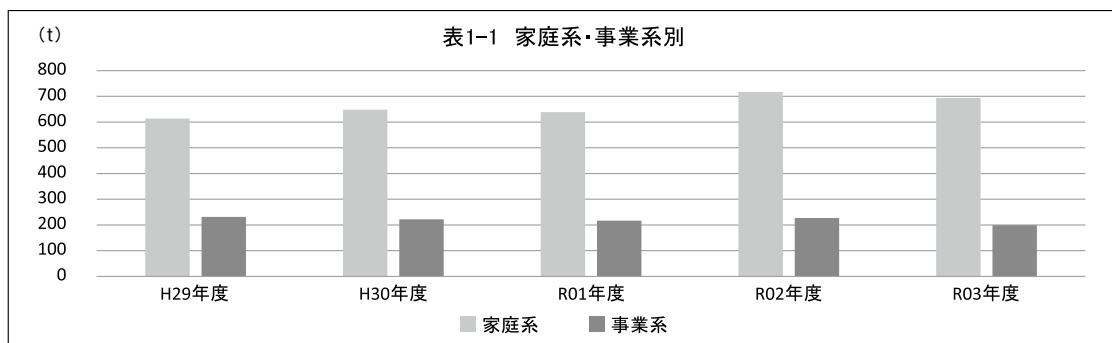
▲釧路広域連合清掃工場  
（一般廃棄物処理施設）

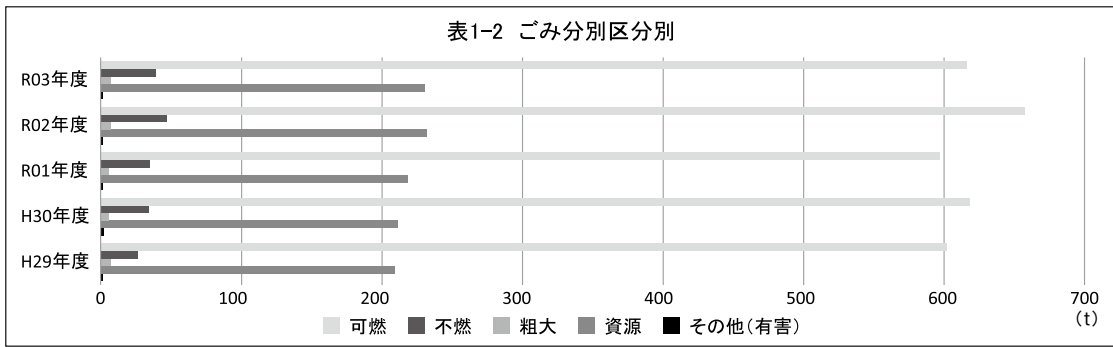
（表1-2）ごみ分別区分別

（単位：t）

	可燃	不燃	粗大	資源	その他 (有害)	計	リサイクル率
H29年度	602	26	7	209	1	845	24.85%
H30年度	618	34	5	211	2	870	24.48%
R01年度	597	35	5	218	1	856	25.58%
R02年度	657	47	7	232	1	944	24.68%
R03年度	616	39	7	230	1	893	25.87%

※その他(有害)は、乾電池・蛍光灯です。





## 2. ごみの処理費用

次に村内で排出されたごみの処理経費はどのくらいでしょうか。本村の過去5年のごみ処理経費は表2のとおりで、令和3年度のごみ処理経費は表2のとおりで、令和3年度の一般廃棄物処理手数料や資源物売払収入などの収入額は、24,514千円、ごみの収集運搬・処分場維持管理費用や銚路広域連合焼却炉の運営費用などの支出額は、63,362千円、差し引き38,848千円(1人当たり年間15,595円)を村の一般財源でまかなっています。5年前の平成29年度と比較して、村の一般財源負担額が6,293千円増加(19.3%増)しています。

## 鶴居村のごみ処理経費

(表2) (単位: 千円)

	収入	支出	村一般財源負担額
H29年度	8,993	41,548	32,555
H30年度	9,036	43,473	34,437
R01年度	8,940	40,691	31,751
R02年度	17,390	56,413	39,023
R03年度	24,514	63,362	38,848

※R2・R3については、銚路広域連合焼却炉の基幹的設備改良工事のため歳入・歳出ともに増加している。

## ごみの減量とリサイクル

では、ごみの減量とリサイクルについて、考えてみましょう。村では、令和3年12月に第2次鶴居村環境基本計画を策定しました。村民の皆さんに計画概要版を配布したので、既にご承知の方も多いと思います。この計画の中でのごみの減量とリサイクルの推進について、村民の皆さんが取り組める内容を改めて抜粋してお知らせします。

「ごみの減量、分別収集と適正な処理については、資源や物を大切にすることを高め、ごみの排出を抑制し資源が循環する生活と経済活動を定着させるとともに、排出されたごみを適正に処理することを方針」として、以下のとおり村民の取り組みを進めています。

- (1) 必要のない物は買わず、もたらわず、物を大切にしてください。ごみの発生を減らすとともに、分別を徹底し、処理されるごみを減量する(生ごみなど水分の多いごみの水切りを含みます)。
- (2) 過剰な包装を控え、マイバックやマイボトル、マイ容器などを積極的に利用する。
- (3) 環境に配慮した製品や、リサイクルや詰め替え、交換利用が可能な製品の購入に努める。
- (4) 家庭では食べ残しが出ないように適量を調理したり、飲食店では適量を注文するなど、食品ロスを減らす。
- (5) 「5R」の考え方を理解し実践する。

## 「5R」とは…

- ① Refuse (リフューズ) … 断る… ごみになる不要なものは断る、買わないこと。
- ② Reduce (リデュース) … 発生抑制… ごみの発生量が少ないものを必要な量だけ買うこと。
- ③ Reuse (リユース) … 再利用… 繰り返し使ったり、不要なものを交換、寄付などすること。
- ④ Repair (リペア) … 修理… 壊れたものなどを修理や部品交換して、長く使うこと。
- ⑤ Recycle (リサイクル) … 再生利用… 不用になったものを資源として再生利用すること。

以上のとおりごみの減量とリサイクルについてお知らせしました。ごみの減量とリサイクルの取り組みは、ゼロカーボンに資するだけでなく、村の貴重な一般財源負担額を減らすことにもつながります。村では平成17年7月のごみ有料化以来、指定ごみ袋を据え置いています(直接搬入の場合のごみ処理手数料は、平成22年4月に10kg 50円から80円に引き上げしています)。

ゼロカーボンシティの実現や、増加している村一般会計負担額を少しでも減らすためには、村民の皆さんのご理解とご協力が必要です。ご家庭や事業所内で、ごみの減量とリサイクルの取り組みを一できることから進めていただきますようお願いいたします。

# 後期高齢者医療制度のお知らせ

～ 医療費通知について ～

## ■ 医療費通知を全受診者へ送付しています

広域連合では被保険者の皆様の医療費総額などについてお知らせする「医療費通知」を年2回、対象期間に医療機関等を受診した全ての被保険者の皆様へ送付します。

これは、医療機関の窓口でお支払いいただいた自己負担分を除いた医療費は、後期高齢者医療制度から支払われていることを具体的に理解していただくとともに、健康管理の重要性を意識していただくことで、医療費の適正化、ひいては被保険者の皆様の負担軽減を図ることを目的としています。

## ◆ 医療費通知の活用例

医療費の推移が把握でき、ご自身の健康状況の把握や健康管理に活用できます。健康診査など、皆様の健康増進に役立つ情報をお知らせします。診療日数等に間違いがないか確認しましょう。

【イメージ図】

受診年月	診療を受けた医療機関名称等	診療区分	日数	医療費の総額	自己負担額	食事療養・生活療養費		
						回数	費用額	標準負担額
令和4年1月	〇〇病院	医科外来	1	18,000	1,800			
令和4年2月	××薬局	調剤	1	10,000	1,000			
令和4年3月	△△病院	医科入院	5	202,000	20,200	15	11,490	5,400
合計				230,000	23,000		11,490	5,400

## ◆ 医療費控除の申告について

このお知らせは、医療費控除の申告手続で医療費の明細書として使用することができます。医療費控除の申告に関することは、税務署にお問い合わせください。

## ◆ 注意事項

医療機関等の請求遅れや請求内容を審査中のものなど一部の受診記録が記載されていない場合があります。自己負担額は、医療費助成等を受けている場合など、記載されている金額と実際にご自身が負担された金額が異なる場合があります。

このお知らせは、皆様の受診状況についてお知らせするものであり、請求書ではありません。また、特に手続きなど行っていただく必要はありません。

## ◆ 発送月・対象診療月

発送月	診療月
令和5年1月（上旬）	令和4年1月～9月
令和5年2月（下旬）	令和4年10月～12月

お問い合わせ先 北海道後期高齢者医療広域連合  
【住所】〒060-0062  
札幌市中央区南2条西14丁目  
国保会館6階  
【電話】011-290-5601

住民生活課 後期高齢者医療担当  
【住所】〒085-1203  
阿寒郡鶴居村鶴居西1丁目1番地  
鶴居村役場  
【電話】0154-64-2113



# 鶴居村固有の園芸品種が発見され 『鶴居丹頂八重』と名付けられました

下雪裡 瀬川 博己氏の庭に植栽しておりました八重咲のエゾヤマザクラが公益財団法人日本花の会(以下「日本花の会」という。)の園芸品種同定調査により新種の園芸品種であることが報告され、『鶴居丹頂八重』と命名されました。

## ○園芸品種同定調査とは

桜は変異性に富んだ樹木で、様々な特性を持つ個体が発見・育成されています。

公益財団法人日本花の会では、樹形、花の形や大きさ、開花期などの生態、遺伝的な特性、樹齢や歴史的な由来・伝統など、人が何らかの価値を見出した個体を、他と区別するために固有名詞を与えた桜を園芸品種と定義し、特性調査の結果を調査依頼者に報告しています。

## ○鶴居丹頂八重の生い立ち

関係者の記憶によりますと、かつて宮島岬付近の雑木林の中に、他の八重桜とは遺伝子が異なると思われる八重咲のエゾヤマザクラ(別名 オオヤマザクラ)がありました。

そのうち数本が村内に移植されましたが、今野六朗氏におかれては、この八重桜を増殖するため、シロザクラを台木として苗木を接木育成し村内各所に配付しました。

この度、日本花の会の調査により固有の園芸品種と同定されたサクラは、この接木育成された桜で、平成元年(1989年)頃に瀬川博己氏宅(鶴居村下雪裡)に植栽された桜であります。

2022年6月現在の樹の大きさは、地表より三幹立ちで樹高約7m、推定樹齢は30年以上となっています。なお、同様に接木育成された桜は鶴居市街地の高橋直孝氏宅にも現存しています。

## ○鶴居丹頂八重の特徴

『鶴居丹頂八重』は、『釧路八重』や『幣舞義美八重』と類似していますが、花弁数(24~34枚)やがく裂片の形(長卵状三角形)が異なることから見分けることができます。

## ○鶴居八重桜の会

『鶴居丹頂八重』が、固有の園芸品種であることが報告されたことに伴い『鶴居丹頂八重』の保護増殖、普及を目的に『鶴居八重桜の会』(会長 瀬川 勝己氏)が有志メンバーにより結成されました。今後、村内にある『鶴居丹頂八重』の存在確認や増殖に向けて活動を進めるとのことです。

『鶴居八重桜の会』は、メンバーを募集しておりますので、興味がある方は、藤原 秀達氏(電話番号：090-7511-3383)または、高橋 直孝氏(電話番号：090-9527-7114)までご連絡をお願いします。



画像提供：日本花の会

## Walking report

## 阿寒湖畔に行ってきました!



### ぼっけ遊歩道散策

～ウォーキング事業 11月4日(金)～

コロナ禍で中止していたウォーキング事業が3年ぶりに開催できました。風は少々冷たく感じましたが、青空のもと最高のウォーキング日和でした。

9名のご参加があり、皆さん思い思いのペースでぼっけや景色を眺めながら、湖畔沿いの遊歩道を歩きました。最後には、街散策や足湯につかる時間もあり、ゆったりとした阿寒湖の時間を堪能したところです。

コロナ流行下の制限や感染予防で日々ストレスを抱えた生活を送っている方が多いのではないのでしょうか。

- 身体を使って歩くということ、
- おいしい空気を吸うこと、
- 他愛のないおしゃべりをする事、
- 自然を感じる事、

忘れていた「癒し」に再会した気分です。

心のストレスを感じた時、日常から離れて歩いたり観光したりとリフレッシュ楽しむことが、心身の健康につながると、保健師は改めて実感しました。

いよいよ12月、キンと冷えた空気を感じます。暖かい格好をして安全にウォーキングができたらいいですね。



歩き始め早々、リスとの出会い♪

## 子宮頸がん・乳がん検診 個別検診受付中：令和5年2月末まで【申込〆切：令和5年2月10日】

	子宮頸がん検診	乳がん検診
対象	鶴居村民で、 <b>満20歳以上の偶数年齢の女性（2年に1回）</b> ※※偶数年齢以外の方も、前年度未受診であれば受診ができます。	鶴居村民で <b>満40歳以上の偶数年齢の女性（2年に1回）</b> ※※偶数年齢以外の方も、前年度未受診であれば受診ができます。
検査内容	問診、視診、頸部細胞診、内診	問診、マンモグラフィ
実施医療機関	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 釧路がん検診センター (0154-37-3370)</li> <li>* 市立釧路総合病院 (0154-41-6121)</li> <li>* 釧路赤十字病院 (0154-22-7171)</li> <li>* 釧路労災病院 (0154-22-7191)</li> <li>* 釧路孝仁会記念病院 (0120-133-527)</li> <li>* 足立産科婦人科医院 (0154-25-7788)</li> <li>* くしろレディースクリニック (0154-32-1020)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 釧路がん検診センター (0154-37-3370)</li> <li>* 市立釧路総合病院 (0154-41-6121)</li> <li>* 釧路赤十字病院 (0154-22-7171)</li> <li>* 釧路労災病院 (0154-22-7191)</li> <li>* 釧路孝仁会記念病院 (0120-133-527)</li> <li>* 釧路協立病院 (0154-24-6811)</li> </ul>

集団健診：令和5年1月18日【申込〆切：令和4年12月16日】

釧路がん検診センター送迎バス有

子宮頸がん・乳がん検診受診で約12,000円相当の検診が自己負担無料です。

9人に1人の女性が乳がんにかかっています。検診を受けましょう！ 申込は保健師 (0154-64-2116) まで



## 歳末特別警戒の実施について

消防では、12月25日～12月31日まで、歳末警戒を実施します。

今年も残すところ僅かとなり慌しさから火の取り扱いも疎かになりがちです。また、この季節は暖房器具からの火災が多く発生する季節でもあります。

秋の火災予防運動時にも呼びかけましたが、「住宅防火 命を守る10のポイント」を守るよう心がけ、火災予防に努めましょう。

村民一人ひとりが火災予防に努め、火災のない明るいお正月をお迎え下さい。



### 「住宅防火 命を守る10のポイント」

#### 《4つの習慣》

- 1 寝タバコは絶対にしない、させない
- 2 ストープの周りに燃えやすいものを置かない
- 3 こんろを使う時は火のそばを離れない
- 4 コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く



#### 《6つの対策》

- 1 火災の発生を防ぐために、ストーブやこんろ等は安全装置のついた機器を使用する
- 2 火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する
- 3 火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは、防災品を使用する
- 4 火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく
- 5 お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく
- 6 防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う

## 女性消防部による単身高齢者宅の防火査察実施

鶴居消防団女性消防部は11月5日（土）に単身高齢者宅の防火査察を実施しました。

新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行い、単身高齢者宅（鶴居市街地区）を訪問しました。

女性消防団員から高齢者の方々一人ひとりに『小物入れ』や火災予防についてのチラシなどを手渡し、火災予防を呼びかけました。



# みんなの掲示板

## 人口の動き (前月比)

※令和4年10月末時点

総人口	2,484人 (-5)
男性	1,235人 (-1)
女性	1,249人 (-4)
うち外国人人口	39人 (±0)

世帯数 1,203世帯 (-3)

## 死亡事故ゼロの日

2,545日 (10月末時点)

## 相談会

### 「借金・金融一般相談」の開催について

北海道財務局の専門相談員が「借金の悩み」を親身になってお聞きし、あなたに合った解決方法を提案します。また、「預金・融資、保険など金融全般」のご相談も受け付けます、無料・予約不要です。

## 税金

### 農地等の贈与税・相続税の納税猶予の特例を受けている人のために

- 受付日時 12月8日(木)9時～12時
  - 会場 釧路地方合同庁舎9階会議室 (釧路財務事務所)
  - 主催 北海道財務局、釧路財務事務所
  - 問合せ先 ☎011-807-5144
- または、☎011-807-5145  
北海道財務局相談員直通  
(9時～12時、13時～17時)  
秘密は厳守します。  
当日お越しただけでない方につきましても、次の常設窓口で相談を受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

- 借金・金融一般相談
  - 多重債務相談窓口
- ☎011-807-5144  
金融ほっとライン  
☎011-807-5145  
中小企業等金融円滑化相談窓口  
☎011-729-0177

- 特例を受けている人は
- ・ 3年ごとに「継続届出書」の提出が必要で(ただし、特例農地等の全部を担保として提供している場合には必要ありません)。
- ・ 特例農地等の譲渡や転用などをした場合には、猶予されている税額の全部又は一部を納付しなければなりません。
- ・ 特例適用者が農業経営を廃止した場合には、猶予されている税額の全部を納付しなければなりません。
- ・ 特例農地等を交換したり買換えする場合には、「承認申請書」の提出により、引き続き納税猶予の適用が受けられる場合があります。
- ・ 特例適用者や贈与した人が死亡した場合には「免除届出書」の提出が必要です。

- 納税猶予額を納付しなければならない場合
- ・ 納税を猶予されている贈与税や相続税は、次に当てはまるときに納税猶予の期限が確定し、猶予されている税額の全部又は一部を一定の日までに納付しなければなりません。

- ・ 特例農地等の譲渡や転用などをした場合納税猶予の適用を受けている人が特例農地等の譲渡や転用(無断転用を含む)などをしたときには、その譲渡や転用などをした日から2か月以内に、次による税額を納付しなければなりません。
- ① 収用交換等による譲渡などをした場合納税を猶予された税額のうち譲渡などをした農地等に係る税額
- ② ①以外の譲渡や転用などをした場合譲渡や転用などをした面積が納税猶予の特例の対象となった農地等の全面積のうち20%を超えるとき

- 納税を猶予された税額の全額20%以下のとき
- 納税を猶予された税額のうち譲渡などをした農地等に係る税額
- ・ 3年目ごとの「継続届出書」の提出がない場合

- 「継続届出書」の提出がないときには、納税猶予の期限が確定しますので、提出期限から2か月以内に猶予された税額の全部を納付しなければなりません。
- ・ 農業経営を廃止した場合納税猶予の適用を受けている人が農業経営を廃止したときは、その廃止の日から2か月以内に、猶予された税額の全部を納付しなければなりません。

- 詳しくは国税庁ホームページをご利用ください。  
<https://www.nta.go.jp>

## 講習会

### 転職希望者向け講習会

釧路北部地域雇用創造協議会では弟子屈町・標茶町・鶴居村内の事業者・求職者や、移住を含めた転職希望者を対象に無料で講習会を行います。

- 食関連産業振興講習会【魅力あるモノづくり・選ばれる商品とは?!】
- 第1部 12月8日(木)13:00～16:00  
鶴居村総合センター1F第一研修室
- テーマ 地域で使える商品開発のイロハ
- ・ 特産品開発のイロハと、テーマパークで培った食関連商品の企画・開発・マーケティング手法をワークを取り入れながら学びます。
- 第2部 12月9日(金)13時～16時
- あなたの商品をブラッシュアップしよう!
- ・ 参加者が自らの商品を紹介し、商品分析ワークや、より魅力的な商品にするプレゼンテーションを行います。

- ICTスキルアップ実践講習会【PC編】
- 12月10日(土)9時半～16時半
- 弟子屈町公民館1階研修室
- AM: Word & Excel編
- ・ WordのレイアウトやExcelの関数など、初心者からワンランクアップの応用術までをご紹介します。
- PM: ウェブサイト作成・ネットビジネス編
- ・ ホームページが無くてもインターネットで集客ができる【Googleビジネスプロフィール】の活用方法を解説。

- 地域人材活用支援講習会 第2部
- 12月16日(金)13時～16時
- 弟子屈町公民館2階講堂
- テーマ 生産性向上の取組による新たな可能性、新規雇用に向けて

- 問合せ先 釧路北部地域雇用創造協議会
- ☎015-482-2940

## その他

鶴居村教育資金利子補給事業の請求について

令和4年12月10日までに交付申請をした令和4年度の利子補給を受ける場合には、令和4年1月から12月までの利子支払いに係る証明書等を各金融機関から受領し、教育委員会管理課へ請求書用紙に添付して令和5年1月末までに提出してください。

●対象となる教育資金

日本政策金融公庫、釧路丹頂農業協同組合及び独立行政法人日本学生支援機構のいずれかの機関から借り受けた教育資金で、学生1人当たり600万円を限度とする。受験費用、入学金、在学期間中の授業料、下宿代その他必要な資金（休学・留学等の期間の費用は除く。）

●利子補給の内容

学生1人当たり600万円までの教育資金に係る利子について、借入利率が年利3.0%までを対象として、最高7年間を限度として利子補給します。ただし、返済遅延による利子は補給しません。

●請求期限

令和5年1月31日(火)

●請求先

村教育委員会管理課

●請求方法

請求書に必要事項を記入し、関係書類を添付し捺印の上、申請してください。(用紙は、教育委員会に備え付けています。)

●問合せ先

村教育委員会管理課

☎0154-64-2050

みなさんは特殊詐欺の手口をごのく  
らい知っていますか？

自宅の固定電話に「老人ホームに入居できる権利があります。」という電話があり、入居を断ると「あなたの名義で

他の人が入居する。名義を貸して欲しい。」と言われ、これに承諾すると後日「名義貸しは犯罪だ！トラブル回避のため宅配便で現金送れ」と指示され、お金をだまし取られる特殊詐欺が発生しています。

現金を宅配便で送ることはできません。

防犯対策として、自宅の電話は常に留守番電話設定にし、知らない番号からの電話には出ないようにしましょう。

また、パソコンや携帯電話の画面上に「ウイルスに感染しました」や「利用料金未納です」などと表示され、指示された番号に電話すると「ウイルス除去費用」や「利用料金」などを名目に電子マネーを要求され、お金をだまし取られる詐欺も多発しています。

電子マネーを要求されても、購入しない、IDを教えないようにしましょう。

詐欺電話がきたら#9110に相談を。

●問合せ先 釧路警察署

☎10154-23-0110

年末年始のごみ処場の開場について

ごみ処分場の年内の最終開場は12月30日(金)で、年明けは1月7日(土)から開場します。ぜひご利用ください。

し尿汲み取りについて

12月は汲み取り依頼が集中するため、年内に汲み取りできない場合がありますので、年内の汲み取りを希望する方は、12月9日(金)までに次のお申し込み先へ直接電話でお申し込みをお願いします。

●お申込み先

釧路衛生株式会社

☎0154-40-3232

年末年始のごみ収集について

地区	種別	年末(まで)	年始(から)
鶴居市街東地区(東・南)・下雪裡・下久著呂・中久著呂	可燃	12月26日	1月9日
	不燃	12月13日	1月10日
	資源	12月19日	1月16日
鶴居市街西地区(西・北)・中雪裡南・中雪裡西	可燃	12月28日	1月4日
	不燃	12月13日	1月10日
	資源	12月19日	1月16日
中雪裡東・支雪裡・茂雪裡	可燃	12月28日	1月4日
	不燃	12月27日	1月24日
	資源	12月26日	1月9日
幌呂全地区(新幌呂から下幌呂)	可燃	12月30日	1月6日
	不燃	12月27日	1月24日
	資源	12月26日	1月9日

！ 鶴居文芸

凍原社11月句(俳句)

丹頂の住み居る里や鶴居村  
秋うらら住めば都の鶴居村  
半世紀住みぬし釧路今は秋  
住みついて猫一匹と秋の暮れ  
この山は鹿の住処ぞ落葉積む  
この村に生れ住む日々や牛と鶴  
住みし里鶴の里なり大手振り

ミヤノ 公子 ちえこ 春夢子 和子 紀代子 恒子

# 新刊案内

鶴居村図書館だより

## 館内利用について

新型コロナウイルス感染予防のため、図書館・ふるさと情報館をご利用の方は手洗いや消毒、マスク着用等のご協力をお願いいたします。また、発熱がある等、体調不良の方はご利用をお控えいただきますようお願いいたします。

- 開館時間……10:00～18:15
- 休館日……**12月の休館日は12/13(火)です。**
- 貸し出し……【本・雑誌・紙芝居】  
2週間（1人10冊まで）  
【CD・VTR・DVD】  
2週間  
（CD 3点、VTR 2点、DVD 1点まで）

紹介している本は11/30(水)から利用できます。

## やる気と集中力を養う3～6歳児の育脳ごはん



小山浩子 著  
成田奈緒子 著  
子どもの脳の成長をサポートする栄養素を含み、簡単に楽しく作り続けられる「育脳ごはん」のレシピを紹介。「育脳」のための栄養素&食材選び、子どもの「食べたい!」を育てる食事のルールなども解説する。

## ケーキ 知って味わう楽しみ×基礎知識×食べたいケーキ33



フジノシン 著  
食べる側はあまり知らないケーキの構造や、それぞれのケーキが生まれた歴史的背景、作り手であるパティシエが込めた意図、ケーキをもっとおいしく食べるためのコツ…。ケーキの魅力をもっと味わうためのアイデアを紹介する。

## 天下大乱



伊東潤 著  
秀吉の死後をめぐる、ついに徳川家康率いる東軍と毛利輝元を総大将とする西軍が関ヶ原で対峙し…。最新史料を駆使して、日本史上最大の合戦をダイナミックに描く長篇歴史小説。

## 湊かなえのことば結び



湊かなえ 著  
家族、友人、猫、淡路の美味しい食、旅の思い出など、湊かなえの愛するものや、リスナーとの温かな交流、小説講座、おすすめの本などが満載。著者がパーソナリティをつとめたFM大阪の番組をもとに書籍化。

## なりたいわたし

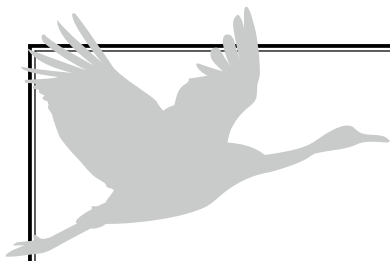


村上しいこ 著  
北澤平祐 絵  
千愛は3年生になってから、なんだかうまくいかない。友だちの輪にうまくなじめなくて…。学童クラブ「くれよん」を舞台に、女の子たちの友情と悩み、将来へのあこがれを描く、やさしくてちょっぴりほろにがい物語。

## ウマと話すための7つのひみつ



河田棧 著  
ウマと話すことができたら? 「動物と話してみたい」という子どもたちの願いにこたえる「馬語」の入門書。与那国島でウマを相棒に暮らす著者が発見した、ウマと話すための7つの秘密を伝えます。



シリーズ  
タンチョウ  
Vol. 334

鶴居・伊藤タンチョウサンクチュアリ

田中美晴

〒085-1205 鶴居村中雪裡南 ☎64-2620/FAX64-2239

鶴居 タンチョウ

検索



## JALの皆さんと自然採食地整備

10月28日に日本航空（JAL）の社員ボランティアの皆さんと、タンチョウの自然採食地整備を行いました。JALといえば飛行機の尾翼の鶴丸マークを思い浮かべる方も多いでしょう。それがご縁で、今年で7年目の活動となります。今回は11名の方が参加してくださいました。

まずは、ネイチャーセンターで鶴居村村長の歓迎のご挨拶を頂き、作業のレクチャーを経て現場へと向かいました。今回は、サンクチュアリ給餌場裏手のサンクチュアリ1号という場所で整備を行います。昨年も同じ場所でJALの皆さんに整備をしてもらいましたが、昨年と今回とでは作業内容は全く異なります。昨年はタンチョウが出入りしやすいよう、水場周辺の藪を払うなどの作業が中心でしたが、今回はタンチョウの餌となる生き物を増やすための整備を行いました。

11人をA班とB班に分けて作業開始です。A班は、2本にわかれていた水路を1本にまとめる作業を行なうことで、池の中に流れる水量を増やすようにしました。B班は、小さい池の幅を広げ大きくする作業を行なうことで、たくさんの水生生物が生息できるようにしました。両班とも、重い石を運んだり、スコップでひたすら地面を掘ったりと、かなりの肉体労働となりました。それでも、タンチョウのためにと、汗と泥にまみれながら一生懸命に作業をしてくださいました。そのかいあって、水の流れを1本にでき、狭かった池もかなり大きくなりました。池の様子は、サンクチュアリのHPのライブカメラにも映っているので、タンチョウが利用してくれる日を待ち遠しく思っています。



大きくなった池の中で記念撮影

作業後は、ネイチャーセンター内でタンチョウへのメッセージをカードに記入してもらいました。「おいしい食べ物が増えるといいね。」「私たちが作った池でたくさん食べてください。」など、タンチョウへの想いの詰まったメッセージが寄せられました。

最後に、野外観察を行いました。数十羽のタンチョウを観察することができ、中には幼鳥や標識の付いたタンチョウも見られました。しばらく観察を続けていると、少しずつねぐらへと飛び立つタンチョウが出てきました。しまいには十数羽のタンチョウが一気に飛び立ち、車のすぐ真上を飛んでいきました。こんなにも大迫力な飛翔シーンを見ることは滅多にありません。きっと、タンチョウのために一生懸命に整備してくれたJALの皆さんにお礼を言いたかったのだと思います。

JALの皆さんとは今後も活動を継続し、多くの方にタンチョウの魅力や現状を伝えていきたいと思っています。そして、いつまでもタンチョウのいる美しい風景が続くよう、自然採食地整備などの保護活動を行なっていきます。



## 12月のイベント



日時：12月1日（木曜日）  
13：00～  
特設人権相談  
場所：総合センター第1研修室

日時：12月2日（金曜日）  
8：45～  
第1回タンチョウ越冬分布調査  
場所：村内各所

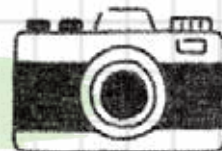
日時：12月14日（水曜日）  
10：00～  
令和4年第4回鶴居村議会定例会  
場所：役場2階 議場

日時：12月15日（木曜日）  
10：00～  
令和4年第4回鶴居村議会定例会  
場所：役場2階 議場

日時：12月24日（土曜日）  
9：00～  
わんぱくアドベンチャークラブ  
場所：ふるさと情報館みなくる

※年末は12月28日（水曜日）まで  
年始は1月4日（水曜日）から

## 今月号の表紙



交通事故死ゼロの日2,500日を達成とあわせて開催された交通安全村民大会と北海道警察音楽隊の楽器演奏とカラーガード隊によるドリル演技の様子です。道民と警察を結ぶ「音の架け橋」として愛される音楽隊を目指して活動する音楽隊の演奏を見て、一層交通事故や飲酒運転をしないよう心に決める一日となりました。



## 寄付

ふるさと納税（10月分）  
867件 9,828,000円



## 地域おこし協力隊の活動はこちらから



インスタグラム



ツイッター



フェイスブック



ユーチューブ

## 編集後記



12月12日は京都の清水寺で「今年の漢字」が発表される日ですね。2021年は「金」でしたが、皆さんはこの1年間はどうな年になったでしょうか。新しい年へ指折り数えながら、今年立てた目標を達成出来たかどうか考えたり、来年の目標は何にしようか考えたりしたいところですが、12月は「師走」ともいって忙しかったりもする月です。大掃除であったり、年越しの準備であったりとなかなか自分を見つめなおす時間がないかもしれませんね。今年も一年ありがとうございました、よいお年をお迎えください。(F)

